

計画事業番号	00054	事務事業名	ファミリー・サポート・センター事業	担当部署	保健福祉部子育て支援室 地域子育て支援センター	電話	1102
--------	-------	-------	-------------------	------	----------------------------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	児童福祉法第6条の3第14項、子ども・子育て支援法第59条第12号、北広島市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱				
事務事業開始年度	平成19年度	個別計画等	北広島市子ども・子育て支援プラン				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	補助	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 1 章) 支えあい健やかに暮らせるまち (第 3 節) 子育て支援の充実 (施策 1) 子育て環境の充実
2 対象	
3 目的と内容	急な残業で保育園・幼稚園・学童クラブの迎えが間に合わない時など、働く親の短時間育児援助に対応するため、地域において育児の援助を受けたい人と育児の援助を行える人による会員登録制の相互援助組織(ファミリー・サポート・センター)を設置し、援助活動の調整を行う。また、協力会員の研修などを実施する。
4 実施内容(手段)	2 8 年 度 ま で 2 9 年 度
	①協力会員講習会 ②協力会員スキルアップ講習会 ③合同交流会(ファミサポ祭り) ④協力会員交流会 ⑤会員登録受付 月曜日～土曜日 ⑥利用料の2分の1の助成(ひとり親など)
	昨年と同様の事業を実施する。

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	実績	計画	計画	計画
協力会員講習会の開催 協力会員スキルアップ講習会 合同交流会の開催 協力会員交流会	利用件数 1,044件 会員登録数 706人 協力会員講習会 受講者8人 協力会員スキルアップ講習会16人 合同交流会 158人 協力会員交流会	協力会員講習会の開催 協力会員スキルアップ講習会 合同交流会の開催 協力会員交流会	協力会員講習会の開催 協力会員スキルアップ講習会 合同交流会の開催 協力会員交流会	協力会員講習会の開催 協力会員スキルアップ講習会 合同交流会の開催 協力会員交流会

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。	「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	子育て中の親子や共働きの家庭が安心して子育てや仕事ができるように、相互援助活動を行う環境が今後も必要である。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			3,320		3,576		3,605		3,605	
事業額	直接事業費	国支出金	1,324		1,192		1,202		1,202	
		道支出金	1,100		1,192		1,202		1,202	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	896		1,192		1,201		1,201	
	① 合計	3,320		3,576		3,605		3,605		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.35	0.00	0.35	0.00	0.35	0.00	0.35	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	2,940	0	2,940	0	2,940	0	2,940	0	
総事業費①+④			6,260		6,516		6,545		6,545	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	① サポート利用延べ人数	件	1,000	1,000	1,000	1,000
		実績値	1,044			
	② 協力会員	人	80	80	80	80
		実績値	80			
③ 利用会員	目標値	人	520	550	550	550
	実績値		601			
④ 両方会員	目標値	人	28	28	28	28
	実績値		25			
成果指標	① 協力会員一人当たり活動件数	件	18	18	18	18
	利用延べ件数/協力会員数		13			
	② 協力会員充実度	%	20	20	20	20
	協力会員数+両方会員数 /利用会員数+両方会員数	実績値	16			
③	目標値					
【指標の定義(算式等)】		実績値				

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	子育て支援として、保護者が安心して働くことのできる仕事と育児が両立する環境を整える必要があることから、本事業は地域の資源を活用し、保育ニーズに応えるものである。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	料金設定の区分を30分間に変更したことや、利用無料券の交付、利用料の助成などにより成果はあがっている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	利用無料券の交付及び利用料の助成により、利用は今後も増加するものとする。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	地域で子育て支援を行うには、欠かすことのできない事業であり現在の状況からも、成果を落とさずにコストを下げることは難しい。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】

法律の義務付けあり

法律の義務付けなし

【民間活力の活用性評価】
(事業担当部局が評価)

民間等での実施または市民等との協働が可能である。

民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。